

画像所見上、充実径 0.5 cm以下、全体径 3 cm以上の肺癌の切除例に関する研究

1. 研究の対象

大阪国際がんセンターで 2008 年～2020 年に術前の CT 所見で充実径 0.5 cm以下、全体径 3 cm以下の肺癌を切除した患者さん。

2. 研究の概要

研究期間: 総長の研究実施許可日～2025 年 3 月 31 日

研究目的: 早期肺癌において術前の CT 所見で充実径 0.5 cm以下、全体径 3 cm以下であれば UICC-TMN 分類第 8 版では T1mi と定義され、縮小手術であっても完全切除後は良好な術後経過を辿ることが知られています。しかし、充実径 0.5 cm以下全体径 3 cm以上を呈する肺癌は比較的稀であり、一般的に良好な予後が予想されるが、まとまった症例数の報告はありません。そのため、ハイボリュームセンターである当院での治療経過を詳細に検討し、臨床経過や CT・PET-CT などの画像所見、病理所見、術中所見を検討し、その予後関連因子や長期予後を明らかにすることは目的です。

研究方法: 研究対象者の方の診療録を後ろ向きに調査し、治療経過、背景因子、治療アプローチ、予後などを評価します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

①基本情報

性別、年齢、原疾患、腫瘍占拠部位、腫瘍径、病期

②手術と病理学的診断、術後治療

肺切除前の治療経過、手術の所見、切除標本の病理学的検討

③予後情報、再発後治療

生死と死因、最終生存確認日 など

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

大阪国際がんセンター 呼吸器外科 小林 政雄

住所: 〒541-8567 大阪市中央区大手前3-1-69

電話: 06-6945-1181

研究責任者: 呼吸器外科 岡見 次郎

-----以上